



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月11日

上場会社名 豊和工業株式会社
 コード番号 6203 URL <https://www.howa.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 高広

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部門長 (氏名) 石原 啓充

TEL 052-408-1001

定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日

2021年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|--------|-----|------|------|------|------|-----------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期 | 18,765 | 7.7 | 554 | 28.6 | 918 | 12.0 | 968 | 63.9 |
| 2020年3月期 | 20,321 | 9.0 | 776 | 25.2 | 820 | 26.0 | 591 | 47.8 |

(注) 包括利益 2021年3月期 1,363百万円 (%) 2020年3月期 37百万円 (%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|----------|------------|-------------------|------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2021年3月期 | 78.18 | | 6.2 | 3.6 | 3.0 |
| 2020年3月期 | 47.75 | | 3.9 | 3.4 | 3.8 |

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年3月期 | 26,461 | 16,114 | 60.9 | 1,299.91 |
| 2020年3月期 | 24,114 | 14,991 | 62.2 | 1,210.30 |

(参考) 自己資本 2021年3月期 16,114百万円 2020年3月期 14,988百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|----------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2021年3月期 | 1,270 | 635 | 1,881 | 3,427 |
| 2020年3月期 | 1,192 | 1,052 | 35 | 3,445 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額(合計) | 配当性向(連結) | 純資産配当率(連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|-----------|----------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2020年3月期 | | 0.00 | | 20.00 | 20.00 | 247 | 41.9 | 1.6 |
| 2021年3月期 | | 0.00 | | 20.00 | 20.00 | 247 | 25.6 | 1.6 |
| 2022年3月期(予想) | | 0.00 | | 20.00 | 20.00 | | 65.2 | |

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 18,600 | 0.9 | 430 | 22.5 | 450 | 51.0 | 380 | 60.8 | 30.66 |

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 有
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2021年3月期 | 12,548,134 株 | 2020年3月期 | 12,548,134 株 |
| 期末自己株式数 | 2021年3月期 | 151,179 株 | 2020年3月期 | 163,798 株 |
| 期中平均株式数 | 2021年3月期 | 12,393,783 株 | 2020年3月期 | 12,384,485 株 |

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|--------|-----|------|------|------|------|-------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期 | 16,126 | 6.4 | 459 | 35.2 | 784 | 2.1 | 878 | 59.2 |
| 2020年3月期 | 17,229 | 9.3 | 708 | 27.6 | 768 | 32.1 | 551 | 51.1 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|----------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期 | 70.88 | |
| 2020年3月期 | 44.57 | |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|----------|--------|--|--------|--|--------|--|----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | | 円 銭 | |
| 2021年3月期 | 25,300 | | 14,472 | | 57.2 | | 1,167.45 | |
| 2020年3月期 | 22,888 | | 13,468 | | 58.8 | | 1,087.51 | |

(参考) 自己資本 2021年3月期 14,472百万円 2020年3月期 13,468百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| 連結損益計算書 | 7 |
| 連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 13 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 13 |
| (会計上の見積りの変更) | 13 |
| (セグメント情報等) | 13 |
| (1株当たり情報) | 16 |
| (重要な後発事象) | 16 |
| 4. その他 | 17 |
| (1) 役員の異動 | 17 |
| (2) 生産、受注及び販売の状況 | 18 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当期の経営成績)

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、極めて厳しい状況で推移いたしました。緊急事態宣言などの感染拡大防止策が講じられる一方、政府による社会経済活動への支援策や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きがみられるようになりましたが、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、「企業競争力の強化」と「収益力の抜本的な改善」に取り組む基本方針と、コロナ禍の影響による工作機械関連の落ち込みを、需要拡大が見込める特装車両、建材および不動産賃貸でカバーする戦略に基づき、積極的な受注活動の展開、収益力の向上を目指した改善活動、効率的な生産体制の構築に加えて、繁閑に応じた人員シフトや一時的雇用調整を実施し、収益の確保に努めてまいりました。

この結果、連結売上高は、工作機械の減少の影響が大きく、前連結会計年度に比較し7.7%減の18,765百万円となりました。利益については、工作機械関連の落ち込みを特装車両の増益および建材・不動産収益の下支えによりカバーしたものの、営業利益は554百万円（前年同期比28.6%減）となりましたが、営業外収益に助成金収入、受取配当金などを計上した結果、経常利益は918百万円（前年同期比12.0%増）となりました。また、特別利益に投資有価証券売却益、特別損失に新型コロナウイルス感染症関連損失などを計上した結果、968百万円の親会社株主に帰属する当期純利益（前年同期比63.9%増）となりました。

事業分野別売上高は次のとおりであります。

(事業分野別売上高)

①工作機械関連

工作機械

世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、特に年度前半において主要顧客である自動車関連業界の事業活動が停滞したことから、国内および中国、インドを中心とした海外からの受注が減少したため、前連結会計年度に比較し、21.4%減の4,431百万円となりました。

空油圧機器

シリンダの需要が年度後半にかけ回復傾向となったものの、チャックは母機となる旋盤の需要が大幅に減少したため、前連結会計年度に比較し、32.5%減の1,383百万円となりました。

電子機械

セラミック電子部品製造用の仮積層機の売上が増加したため、前連結会計年度に比較し、287.3%増の872百万円となりました。

以上の結果、工作機械関連全体では前連結会計年度に比較し、15.5%減の6,687百万円となりました。

②火 器

国内向けは増加したものの、海外向けが減少したため、前連結会計年度に比較し、3.5%減の2,907百万円となりました。

③特装車両

災害復旧支援用の路面清掃車の受注が増加したため、前連結会計年度に比較し、19.7%増の2,865百万円となりました。

④建 材

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け建設業界の事業活動が停滞し、一般サッシが減少したため、前連結会計年度に比較し、7.5%減の3,022百万円となりました。

⑤不動産賃貸

遊休地有効活用の一環で新たに賃貸マンション3棟、介護施設2棟を建設、稼働を開始したことが寄与、前連結会計年度に比較し、9.8%増の465百万円となりました。

⑥国内販売子会社

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、空油圧機器などの販売が減少したため、前連結会計年度に比較し、14.4%減の1,930百万円となりました。

⑦国内運送子会社

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、運送収入が減少したことなどから、前連結会計年度に比較し、18.0%減の688百万円となりました。

⑧そ の 他

国内連結子会社の売上高が減少したことなどにより、前連結会計年度に比較し、8.4%減の197百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の総資産は、26,461百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,347百万円増加しました。これは、主として電子記録債権の増加1,818百万円、リース投資資産の増加1,159百万円、投資有価証券の増加605百万円と受取手形及び売掛金の減少595百万円、仕掛品の減少544百万円によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末の負債合計は、10,346百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,224百万円増加しました。これは、主として長期借入金の増加1,072百万円、短期借入金の増加1,050百万円と買掛金の減少345百万円、未払消費税等の減少211百万円、固定負債のその他減少167百万円によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は、16,114百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,123百万円増加しました。これは、主として利益剰余金の増加719百万円、その他有価証券評価差額金の増加420百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、前連結会計年度に比べ18百万円（0.5%）減少し、3,427百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動による資金の減少は、1,270百万円となりました。これは、主として売上債権の増加額1,221百万円、仕入債務の減少額498百万円、リース投資資産の増加額509百万円による資金の減少要因と、税金等調整前当期純利益946百万円による資金の増加要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動による資金の減少は、635百万円となりました。これは、主として有形固定資産の取得による支出580百万円による資金の減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動による資金の増加は、1,881百万円となりました。これは、主として長期借入れによる収入1,799百万円、短期借入金の純増加額1,000百万円による資金の増加要因と、長期借入金の返済による支出676百万円、配当金の支払額247百万円による資金の減少要因によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後につきましては、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、持ち直しの動きが続くことが期待されるものの、新型コロナウイルス感染症の完全終息には、なお時間を要するものと予想されます。加えて、脱炭素の潮流の中で工作機械関連の主要顧客である自動車関連業界においては、EV化の動きが加速しており、工作機械等の生産設備への市場ニーズにも大きく影響を及ぼすことが予想されます。

当社グループといたしましては、事業環境の大きな変革期であるとの認識のもと、引き続き収益性の高い事業への経営資源のシフト、業務プロセスの効率化による生産性向上や全部門でのコスト削減などに取り組むとともに、市場環境の変化に適応し、お客様から満足いただける新製品や新たなサービスの創出を進め、収益力の抜本的な改善と企業競争力の強化に努めてまいります。

このような状況により、2022年3月期については連結売上高18,600百万円、営業利益430百万円、経常利益450百万円、親会社株主に帰属する当期純利益380百万円と予想しております。

なお、中期経営計画では最終年度となる2022年3月期の業績数値として、連結売上高235億円、営業利益16億円、営業利益率6.5%を目標としておりますが、本書提出日現在における2022年3月期の連結業績予想は、上記のとおりであり、計画値に対して未達になる公算が大きくなっております。このような現状を踏まえ、当社グループにおきましては、市場環境の変化に適応した事業基盤を構築するため、現在取り組んでいる事業戦略のもと、更なる事業ポートフォリオの見直し、経営資源の再配分に着手してまいります。これらの新たな取組みにつきましては、2023年3月期よりスタートする次期中期経営計画に反映させた上で、適切な時期に開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の企業間の比較可能性などを考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、国内同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当連結会計年度 (2021年3月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,514 | 3,462 |
| 受取手形及び売掛金 | 6,131 | 5,536 |
| 電子記録債権 | 1,400 | 3,218 |
| リース投資資産 | — | 1,159 |
| 商品及び製品 | 121 | 246 |
| 仕掛品 | 4,747 | 4,203 |
| 原材料及び貯蔵品 | 400 | 427 |
| その他 | 298 | 341 |
| 貸倒引当金 | △0 | △0 |
| 流動資産合計 | 16,614 | 18,595 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 11,878 | 11,711 |
| 減価償却累計額 | △9,439 | △9,587 |
| 建物及び構築物 (純額) | 2,439 | 2,123 |
| 機械装置及び運搬具 | 12,475 | 12,601 |
| 減価償却累計額 | △11,774 | △11,835 |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | 700 | 766 |
| 工具、器具及び備品 | 1,671 | 1,741 |
| 減価償却累計額 | △1,541 | △1,607 |
| 工具、器具及び備品 (純額) | 130 | 133 |
| 土地 | 549 | 549 |
| リース資産 | 9 | 9 |
| 減価償却累計額 | △6 | △8 |
| リース資産 (純額) | 2 | 1 |
| 建設仮勘定 | 521 | 210 |
| 有形固定資産合計 | 4,343 | 3,784 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア仮勘定 | — | 256 |
| その他 | 45 | 54 |
| 無形固定資産合計 | 45 | 310 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,580 | 3,185 |
| 退職給付に係る資産 | — | 114 |
| その他 | 574 | 511 |
| 貸倒引当金 | △43 | △40 |
| 投資その他の資産合計 | 3,111 | 3,770 |
| 固定資産合計 | 7,500 | 7,865 |
| 資産合計 | 24,114 | 26,461 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当連結会計年度 (2021年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 2,667 | 2,322 |
| 電子記録債務 | 526 | 381 |
| 短期借入金 | 748 | 1,799 |
| リース債務 | 1 | 1 |
| 未払金 | 235 | 293 |
| 未払費用 | 784 | 838 |
| 未払法人税等 | 73 | 134 |
| 未払消費税等 | 232 | 20 |
| 賞与引当金 | 330 | 315 |
| 工事損失引当金 | 2 | 13 |
| 環境安全対策引当金 | 57 | — |
| その他 | 191 | 113 |
| 流動負債合計 | 5,852 | 6,233 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,281 | 2,354 |
| リース債務 | 1 | 0 |
| 繰延税金負債 | 202 | 157 |
| 退職給付に係る負債 | 1,084 | 1,065 |
| 資産除去債務 | 89 | 91 |
| その他 | 611 | 444 |
| 固定負債合計 | 3,270 | 4,112 |
| 負債合計 | 9,122 | 10,346 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 9,019 | 9,019 |
| 利益剰余金 | 5,551 | 6,271 |
| 自己株式 | △152 | △140 |
| 株主資本合計 | 14,418 | 15,150 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 446 | 866 |
| 繰延ヘッジ損益 | 1 | △3 |
| 為替換算調整勘定 | 102 | 101 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 18 | △1 |
| その他の包括利益累計額合計 | 570 | 964 |
| 非支配株主持分 | 2 | — |
| 純資産合計 | 14,991 | 16,114 |
| 負債純資産合計 | 24,114 | 26,461 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| 売上高 | 20,321 | 18,765 |
| 売上原価 | 16,419 | 15,282 |
| 売上総利益 | 3,901 | 3,483 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,125 | 2,928 |
| 営業利益 | 776 | 554 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 116 | 104 |
| 受取保険金 | 23 | 7 |
| 助成金収入 | 1 | 298 |
| 雑収入 | 40 | 34 |
| 営業外収益合計 | 181 | 445 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 5 | 11 |
| 融資手数料 | 29 | 0 |
| 保険料 | 19 | 19 |
| 遊休資産維持管理費用 | 22 | 19 |
| 為替差損 | 29 | 4 |
| 雑損失 | 30 | 26 |
| 営業外費用合計 | 138 | 81 |
| 経常利益 | 820 | 918 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | — | 79 |
| 固定資産売却益 | 4 | 15 |
| 退職給付制度改定益 | 20 | — |
| 雇用調整助成金 | — | 45 |
| 環境安全対策引当金戻入益 | 29 | — |
| その他 | 0 | 3 |
| 特別利益合計 | 54 | 143 |
| 特別損失 | | |
| 製品安全対策費用 | 11 | — |
| 減損損失 | 64 | 2 |
| 新型コロナウイルス感染症関連損失 | — | 110 |
| お別れの会関連費用 | 23 | — |
| 投資有価証券評価損 | 60 | — |
| その他 | 15 | 2 |
| 特別損失合計 | 175 | 115 |
| 税金等調整前当期純利益 | 699 | 946 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 114 | 170 |
| 法人税等調整額 | △1 | △193 |
| 法人税等合計 | 112 | △22 |
| 当期純利益 | 586 | 968 |
| 非支配株主に帰属する当期純損失 (△) | △4 | △0 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 591 | 968 |

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 586 | 968 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △464 | 420 |
| 繰延ヘッジ損益 | 1 | △4 |
| 為替換算調整勘定 | △0 | △0 |
| 退職給付に係る調整額 | △160 | △20 |
| その他の包括利益合計 | △624 | 394 |
| 包括利益 | △37 | 1,363 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | △33 | 1,363 |
| 非支配株主に係る包括利益 | △4 | △0 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------|-------|-------|-------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 9,019 | 0 | 5,207 | △151 | 14,075 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △247 | | △247 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 591 | | 591 |
| 自己株式の取得 | | | | △0 | △0 |
| 自己株式の処分 | | △0 | △0 | 0 | 0 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | - |
| 当期変動額合計 | - | △0 | 343 | △0 | 343 |
| 当期末残高 | 9,019 | - | 5,551 | △152 | 14,418 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|-------------------------|------------------|---------|--------------|------------------|-----------------------|---------|--------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 為替換算調整勘 定 | 退職給付に係る 調整累計額 | その他の包括 利益累計額合 計 | | |
| 当期首残高 | 911 | △0 | 103 | 179 | 1,194 | 9 | 15,279 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | - | | △247 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | | - | | 591 |
| 自己株式の取得 | | | | | - | | △0 |
| 自己株式の処分 | | | | | - | | 0 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | △464 | 1 | △0 | △160 | △624 | △6 | △631 |
| 当期変動額合計 | △464 | 1 | △0 | △160 | △624 | △6 | △287 |
| 当期末残高 | 446 | 1 | 102 | 18 | 570 | 2 | 14,991 |

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | |
|-------------------------|-------|-------|------|--------|
| | 資本金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 9,019 | 5,551 | △152 | 14,418 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | △247 | | △247 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 968 | | 968 |
| 譲渡制限付株式報酬 | | | 11 | 11 |
| 自己株式の取得 | | | △0 | △0 |
| 自己株式の処分 | | △1 | 0 | △1 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額（純額） | | | | — |
| 当期変動額合計 | — | 719 | 11 | 731 |
| 当期末残高 | 9,019 | 6,271 | △140 | 15,150 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|-------------------------|------------------|---------|--------------|------------------|-----------------------|---------|--------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 為替換算調整勘 定 | 退職給付に係る 調整累計額 | その他の包括 利益累計額合 計 | | |
| 当期首残高 | 446 | 1 | 102 | 18 | 570 | 2 | 14,991 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | — | | △247 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | | — | | 968 |
| 譲渡制限付株式報酬 | | | | | — | | 11 |
| 自己株式の取得 | | | | | — | | △0 |
| 自己株式の処分 | | | | | — | | △1 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額（純額） | 420 | △4 | △0 | △20 | 394 | △2 | 391 |
| 当期変動額合計 | 420 | △4 | △0 | △20 | 394 | △2 | 1,123 |
| 当期末残高 | 866 | △3 | 101 | △1 | 964 | — | 16,114 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 699 | 946 |
| 減価償却費 | 475 | 455 |
| 減損損失 | 64 | 2 |
| 助成金収入 | △1 | △298 |
| 雇用調整助成金 | — | △45 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △18 | △2 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △12 | △14 |
| 退職給付に係る資産の増減額 (△は増加) | — | △114 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △803 | △38 |
| 退職給付制度移行未払金の増減額 (△は減少) | 450 | △182 |
| 固定資産撤去費用引当金の増減額 (△は減少) | △17 | — |
| 工事損失引当金の増減額 (△は減少) | △24 | 11 |
| 環境安全対策引当金の増減額 (△は減少) | △29 | △57 |
| 受取利息及び受取配当金 | △116 | △105 |
| 支払利息 | 5 | 11 |
| 融資手数料 | 29 | 0 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 60 | — |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | — | △79 |
| 為替差損益 (△は益) | 2 | △0 |
| 有形固定資産売却損益 (△は益) | △3 | △15 |
| 有形固定資産処分損益 (△は益) | 5 | 1 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 943 | △1,221 |
| リース投資資産の増減額 (△は増加) | — | △509 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △580 | 391 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 72 | △498 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 209 | △211 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | △49 | △37 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | △36 | △30 |
| その他 | △39 | 46 |
| 小計 | 1,286 | △1,596 |
| 利息及び配当金の受取額 | 116 | 105 |
| 助成金の受取額 | 1 | 327 |
| 利息の支払額 | △5 | △12 |
| 法人税等の支払額 | △206 | △94 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,192 | △1,270 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △60 | △57 |
| 定期預金の払戻による収入 | 54 | 72 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △981 | △580 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 1 | 17 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △7 | △173 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △7 | △314 |
| 投資有価証券の売却及び償還による収入 | 4 | 380 |
| 子会社株式の取得による支出 | △40 | — |
| 貸付金の回収による収入 | 10 | 25 |
| 貸付けによる支出 | △25 | — |
| その他 | △1 | △5 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,052 | △635 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) |
|-----------------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △20 | 1,000 |
| 長期借入れによる収入 | 969 | 1,799 |
| 長期借入金の返済による支出 | △643 | △676 |
| 自己株式の純増減額 (△は増加) | △0 | 10 |
| 配当金の支払額 | △247 | △247 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △2 | △2 |
| リース債務の返済による支出 | △20 | △1 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 35 | 1,881 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △5 | 7 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 169 | △18 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,275 | 3,445 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 3,445 | 3,427 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

当社が保有する火器事業部の機械装置については、従来耐用年数を7年として減価償却を行ってきましたが、銃腔加工に係る大口の設備投資が発生することを契機に、実際の使用年数などを見直した結果、従来の耐用年数よりも長期間使用する見込みであることが明らかとなったため、当連結会計年度より耐用年数を12年に変更することといたしました。

この変更により、従来の方法に比べて、当連結会計年度の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ34百万円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品の種類及び製造方法の類似性から区分される「工作機械関連」、「火器」、「特装車両」、「建材」、「不動産賃貸」、「国内販売子会社」及び「国内運送子会社」の7つを報告セグメントとしております。

「工作機械関連」は、マシニングセンタ、各種専用機及び空油圧機器等を生産しております。「火器」は、小銃、迫撃砲及び猟用ライフル銃等を生産しております。「特装車両」は、路面清掃車、産業用清掃機、床面自動洗浄機及び現金輸送車等を生産しております。「建材」は、アルミサッシ・ドア、スチールサッシ・ドア及び防水板等を生産しております。「不動産賃貸」は、土地、建物の賃貸をしております。

「国内販売子会社」は、鉄鋼等の販売を行っております。「国内運送子会社」は、荷造、運送等を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度より、「その他」に含まれていた「国内運送子会社」について量的な重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(耐用年数の変更)

「会計上の見積りの変更」に記載のとおり、火器事業部の機械装置については、従来耐用年数を7年として減価償却を行ってきましたが、銃腔加工に係る大口の設備投資が発生することを契機に、実際の使用年数などを見直した結果、従来の耐用年数よりも長期間使用する見込みであることが明らかとなったため、当連結会計年度より、耐用年数を12年に変更することといたしました。

なお、この変更による当連結会計年度の火器セグメント損失は、34百万円減少しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

4. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自2019年4月1日 至2020年3月31日）

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | | | その他 (注) 1 | 合 計 | 調整額 (注) 2 (注) 3 | 連結 財務諸表 計上額 (注) 4 |
|------------------------------------|------------|-------|----------|-------|---------------|-------------|-------------|--------|--------------|--------|-----------------------|----------------------------|
| | 工作機械 関連 | 火 器 | 特装車 両 | 建 材 | 不動 産賃 貸 | 国内販売 子会社 | 国内運送 子会社 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | | | |
| 外部顧客 への売上 高 | 7,912 | 3,012 | 2,394 | 3,267 | 423 | 2,254 | 839 | 20,105 | 215 | 20,321 | — | 20,321 |
| セグメント 間での内部 売上高 又は振替 高 | 447 | 3 | 3 | 5 | 9 | 245 | 533 | 1,248 | 68 | 1,316 | △1,316 | — |
| 計 | 8,359 | 3,016 | 2,398 | 3,272 | 433 | 2,500 | 1,373 | 21,353 | 284 | 21,638 | △1,316 | 20,321 |
| セグメント 利益又は損 失 (△) | 29 | △64 | 92 | 192 | 324 | 106 | 19 | 700 | 74 | 774 | 2 | 776 |
| セグメント 資産 | 9,724 | 2,675 | 2,750 | 3,214 | 1,261 | 1,058 | 582 | 21,268 | 387 | 21,656 | 2,457 | 24,114 |
| その他の項 目 | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却 費 | 182 | 139 | 40 | 39 | 30 | 0 | 26 | 458 | 16 | 475 | — | 475 |
| 有形固定 資産及び 無形固定 資産の増 加額 | 94 | 200 | 61 | 12 | 665 | — | 29 | 1,064 | 0 | 1,064 | — | 1,064 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業等を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去等2百万円であります。

3. セグメント資産の調整額2,457百万円の内容は各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

4. セグメント利益又は損失 (△) は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っています。

当連結会計年度(自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | | | その他 (注) 1 | 合 計 | 調整額 (注) 2 (注) 3 | 連結 財務諸表 計上額 (注) 4 |
|------------------------------------|------------|-------|----------|-------|---------------|-------------|-------------|--------|--------------|--------|-----------------------|----------------------------|
| | 工作機械 関連 | 火 器 | 特装車 両 | 建 材 | 不動 産賃 貸 | 国内販売 子会社 | 国内運送 子会社 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | | | |
| 外部顧客 への売上 高 | 6,687 | 2,907 | 2,865 | 3,022 | 465 | 1,930 | 688 | 18,567 | 197 | 18,765 | — | 18,765 |
| セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高 | 297 | 3 | 5 | 0 | 9 | 213 | 517 | 1,047 | 69 | 1,117 | △1,117 | — |
| 計 | 6,984 | 2,911 | 2,870 | 3,023 | 474 | 2,144 | 1,206 | 19,615 | 267 | 19,882 | △1,117 | 18,765 |
| セグメント 利益又は損 失(△) | △223 | △75 | 248 | 95 | 365 | 73 | △8 | 474 | 77 | 551 | 2 | 554 |
| セグメント 資産 | 9,500 | 3,402 | 3,532 | 3,112 | 1,996 | 922 | 605 | 23,073 | 404 | 23,478 | 2,983 | 26,461 |
| その他の項 目 | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却 費 | 193 | 94 | 45 | 41 | 29 | 0 | 33 | 438 | 16 | 455 | — | 455 |
| 有形固定 資産及び 無形固定 資産の増 加額 | 364 | 200 | 85 | 115 | 528 | — | 32 | 1,327 | 3 | 1,330 | — | 1,330 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業等を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等2百万円であります。

3. セグメント資産の調整額2,983百万円の内容は各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

4. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っています。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 1株当たり純資産額(円) | 1,210.30 | 1,299.91 |
| 1株当たり当期純利益金額(円) | 47.75 | 78.18 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) |
|-----------------------------------|--|--|
| 親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円) | 591 | 968 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(百万円) | 591 | 968 |
| 期中平均株式数(千株) | 12,384 | 12,393 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4.その他

(1) 役員の変動

(ア) 代表者の変動

該当なし

(イ) その他役員の変動 (2021年6月25日付の予定)

新任取締役候補

社外取締役 (監査等委員である取締役)

た なか まさ こ
田 中 雅 子 (現 古河電気工業株式会社 執行役員)

(ウ) 執行役員の変動 (2021年7月1日付の予定)

新任予定執行役員

さ とう てる ひこ
佐 藤 輝 彦 (現 火器事業部長)

くら た まさ あき
倉 田 昌 明 (現 経理部長)

(2) 生産、受注及び販売の状況

1. 生産実績

(単位 百万円)

| セグメントの名称 | 前連結会計年度 (2020年3月期) | 当連結会計年度 (2021年3月期) |
|----------|-----------------------|-----------------------|
| | 生産高 | 生産高 |
| 工作機械関連 | 8,721 | 7,088 |
| 火器 | 3,016 | 2,911 |
| 特装車両 | 2,367 | 3,025 |
| 建材 | 3,264 | 2,983 |
| 不動産賃貸 | - | - |
| 国内販売子会社 | - | - |
| 国内運送子会社 | - | - |
| その他 | - | - |
| 合計 | 17,370 | 16,008 |

2. 受注実績

(単位 百万円)

| セグメントの名称 | 前連結会計年度 (2020年3月期) | | 当連結会計年度 (2021年3月期) | |
|----------|-----------------------|-------|-----------------------|-------|
| | 受注高 | 受注残高 | 受注高 | 受注残高 |
| 工作機械関連 | 7,075 | 3,500 | 6,889 | 3,703 |
| 火器 | 2,518 | 971 | 4,150 | 2,213 |
| 特装車両 | 2,557 | 806 | 2,745 | 686 |
| 建材 | 3,266 | 496 | 3,023 | 497 |
| 不動産賃貸 | - | - | - | - |
| 国内販売子会社 | 2,181 | 373 | 1,907 | 350 |
| 国内運送子会社 | 839 | - | 688 | - |
| その他 | 159 | - | 142 | - |
| 合計 | 18,598 | 6,149 | 19,548 | 7,452 |

3. 販売実績

(単位 百万円)

| セグメントの名称 | 販 売 高 | | | |
|----------|-----------------------|-----------------------|---------|------|
| | 前連結会計年度 (2020年3月期) | 当連結会計年度 (2021年3月期) | 増減(△) | |
| | 金額 | 金額 | 金額 | % |
| 工作機械関連 | | | | |
| 工作機械 | 5,638 | 4,431 | △ 1,206 | △ 21 |
| 空油圧機器 | 2,049 | 1,383 | △ 665 | △ 32 |
| 電子機械 | 225 | 872 | 646 | 287 |
| 計 | 7,912 | 6,687 | △ 1,225 | △ 15 |
| 火器 | 3,012 | 2,907 | △ 104 | △ 3 |
| 特装車両 | 2,394 | 2,865 | 471 | 20 |
| 建材 | 3,267 | 3,022 | △ 244 | △ 7 |
| 不動産賃貸 | 423 | 465 | 41 | 10 |
| 国内販売子会社 | 2,254 | 1,930 | △ 323 | △ 14 |
| 国内運送子会社 | 839 | 688 | △ 151 | △ 18 |
| その他 | 215 | 197 | △ 18 | △ 8 |
| 合計 | 20,321 | 18,765 | △ 1,555 | △ 8 |